



一般社団法人 次世代センサ協議会 北陸支部
第8回センサにおける複合技術化研究会（見学会、講演会）

「コンクリート橋梁におけるモニタリング技術」

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)において金沢大学は「コンクリート橋の早期劣化機構の解明と材料・構造性能評価に基づくトータルマネジメントシステムの開発」が採択され、劣化橋梁の長期間モニタリングを実施します。(一社)次世代センサ協議会は、金大SIP研究の産学官民連携に協力します。そこで今年度の北陸支部・センサにおける複合技術化研究会は「コンクリート橋梁のモニタリング技術」をテーマとし、見学会と講演会を企画しました。多くの方々の参加をお待ち申し上げます。

記

- 日 時:2015年4月20日[月] 10:15-16:40
(10:15～橋梁見学会、13:20～講演会、17:00～意見交換会)
- 場 所:金沢大学サテライト・プラザ
金沢市西町3-16 http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/map/map.html
JR金沢駅より・バス5分「武蔵ヶ辻」下車、徒歩3分 上堤町交差点より左折、尾崎神社前
- 主 催: 一般社団法人 次世代センサ協議会 北陸支部
- 共 催: 金沢大学先端科学・イノベーション推進機構
- 協 賛: 金沢大学SIP、金沢工業大学産学連携機構、(公社)計測自動制御学会北陸支部
(一社)電気学会北陸支部、(公社)土木学会土木情報学委員会センサ利用技術小委員会
- 後 援: (公財)富山県新世紀産業機構、(財)石川県産業創出支援機構、(公財)ふくい産業支援センター
北陸経済連合会イノベーション推進事業部、北陸道路研究会、北陸3県コンクリート診断士会
北國新聞社、北陸中日新聞社、北陸工業新聞社、フジサンケイビジネスアイ (依頼予定)
- 事務局: 次世代センサ協議会北陸支部(支部長:北川章夫)
E-mail sensor@jaco.ec.t.kanazawa-u.ac.jp TEL/FAX 076-234-4863
- 参加費: (テキスト代、消費税込) 主催会員、協賛、後援会員/3,000円、非会員/10,000円
参加定員;見学会/30名、講演会/100名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
- 参加申込方法: 4月16日(木)までに氏名、勤務先、所属、住所、電話番号、E-mail、意見交換会参加の可否を上記事務局あてE-mail またはFAXにてお申し込みください。
(会費は当日徴収しますが、銀行振り込み希望の方は請求書を送付しますのでお申し出ください)
- 見学会: 定員に達したため、締め切らせていただきました。
- 講演会: プログラム

10:15-12-15	橋梁見学会 (金沢駅西口よりバス移動)
	昼食休憩 パネル展示あり (講演会受付は13:00～)
13:20-14:00	金大SIP・・・コンクリート橋の劣化とトータルマネジメントシステムの開発 鳥居和之 金沢大学理工研究域 環境デザイン学系教授
14:00-14:40	橋梁の材料・構造性能評価とモニタリング技術の開発 深田幸史 金沢大学理工研究域 環境デザイン学系准教授
14:40-14:50	休憩
14:50-15:30	塩害対策としての電気防触工法と鋼材腐食の電気化学的モニタリング 青山敏幸 ピーエス三菱(株) 技術本部
15:30-16:10	橋梁モニタリング用磁歪振動発電システム 上野敏幸 金沢大学理工学域電子情報学類准教授
16:10-16:40	劣化損傷橋梁の損傷部位別モニタリング 立野恵一 共和電業(株) マーケティング本部
17:00-19:00	意見交換会 (兼六荘にて 会費 5,000円 希望者のみ)